

演題募集要項

大会長 松友 紀和
第76回東京支部春期学術大会実行委員会

第76回東京支部春期学術大会を2022年5月21日（土）に開催します。会場についてはTKP ガーデンシティ PREMIUM 田町および一部ウェブ配信によるハイブリット方式にて開催します。

2020・21年は多くの学会・研究会が中止となり、意見交換や研究発表の場が激減しました。それでも医科学は進歩し続け、少し前には先進的だと思っていた技術があつという間に臨床装置に搭載され、日常診療で駆使しなければならない現状となっています。また、放射線関連の法改正が続き、業務内容も日々変化しています。そこで、本大会のテーマを「未来から現在へ 一技術は、今をもっとよくできる」としました。特別講演・シンポジウムは、深層学習を利用した最新技術に関する内容について。教育講演は、初学者を対象とした技師法改正に伴う新たな業務に関連した内容を企画しています。技術は今をもっとよくできますが、技術を使いこなして今をもっと良くするのがわれわれ診療放射線技師の責務です。本大会が診療業務の一助となることを願いつつ、多くの方々のご参加をお待ちしています。また、貴重な研究発表の場となりますので、多数の発表演題のご応募もお待ちしています。

本大会における発表演題を募集しますので、下記応募要項に従って奮ってご応募ください。

1. 開催日

2022年5月21日（土）

2. 会場（新型コロナウイルスの感染拡大状況によって変更となる可能性があります）

TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町およびウェブ配信によるハイブリッド方式

3. 演題登録期間

2022年1月18日（火）正午～2022年2月28日（月）正午

4. 演題応募方法

下記の注意事項に従って作成した抄録（アブストラクト）、および東京支部ホームページよりダウンロードした演題応募自己チェックリストを添付しEメールにて応募してください。

※抄録の作成にあたって演題審査の効率化のために抄録テンプレートをご利用頂き、演題登録に際しては研究発表の手引もご確認ください(<https://jsrt.tokyo/academic-committee-materials.html>)。

- 1) 抄録はWordファイル形式とし、図表を使用せずに、目的、方法、結果、結論（考察）に分け、800字以内で記載してください。800字を超える抄録は受理できません。
- 2) 応募時の共同研究者は7名以内とします。なお、発表時はこの限りではありません。共同研究者は演者が何らかの都合で発表できない場合に代わりに発表していただきます。（共同研究者なしでの応募はできません）※発表できない事態や演題を取り下げた場合は、共同研究者の方も含め今後の演題採択等に影響を及ぼす場合がありますのでご注意ください。

- 3) 申し込み先:日本放射線技術学会東京支部連絡事務所 E-mail tokyobukai-adm@umin.ac.jp
なお、メールの件名には「東京支部・一般演題申し込み」と記載し、抄録と演題応募自己チェックリストを添付してください。

5. 申込み後の注意事項

演題締め切り後、2週間以内に演題受理通知のメールが無い場合は、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。演題申込の確認をさせていただきます。

6. 参加登録費

会員 2,000 円 非会員 5,000 円 学生 500 円 学生会員 無料

7. 発表形式（Web開催となった場合の発表方法は決まり次第ご連絡します）

- 1) 口述発表 1 演題 10 分（発表時間 7 分，討論時間 3 分）
- 2) PC プレゼンテーションで行います。セッションのスムーズな進行のために、プレゼンテーションファイルは原則 USB メモリによる持込みでお願いします。
- 3) Macintosh パソコンで作成した方はバックアップとしてプレゼンテーションファイルの入ったノートパソコンをご持参頂くことをお勧めします。データは PowerPoint2007 以降で作成し、Windows・Macintosh パソコンで動作可能なものとしてください。
- 4) 詳細は演題受理通知に「研究発表上の注意」を添付します。

8. 演題申込み資格

応募者（演者）は本学会会員・非会員を問いません。ただし、非会員（2021 年度分までの会費未納者含む）は参加登録料として 5,000 円（学生 500 円）必要となりますのでご注意ください。

9. 問い合わせ先

公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部連絡事務所 E-mail tokyobukai-adm@umin.ac.jp

TEL 03-5804-2301

東京支部ホームページ <https://jsrt.tokyo/>